

衛研発第0104003号
令和6年1月4日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

安全性生物試験研究センター病理部研究員の公募について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所安全性生物試験研究センター病理部研究員を公募することとなりました。つきましては、御多用中のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者にご周知くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

安全性生物試験研究センター病理部研究員 (厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

当所病理部は、生活関連物質の安全性確保を目的として、医薬品、食品成分、食品添加物、環境化学物質等の病理学的試験及びこれに必要な研究を実施している。

このうち、病理部第3室では、当該関連物質の神経毒性等の特殊毒性に関する病理学的試験及びこれに必要な研究、並びに動物実験に関する病理組織学的診断及び研究を実施している。今回募集する研究員は、人工知能(AI)を用いた非臨床毒性試験における病理画像診断を推進する上で、基盤となる病理組織デジタル画像へのアノテーション情報付与及びその適正化に関する研究を担当する予定である。

3. 応募資格

- (1) 医学系、獣医学系、又は関連する生命科学領域における博士の学位取得後、概ね5年以内の者
- (2) 病理組織診断学に関する広い知識と経験を有し、関連分野での業績を有すること
- (3) 毒性病理学に関する学会等の専門家資格、あるいは、同等の病理診断経験を有することが望ましい
- (4) 分子病理学的手法を用いた研究経験を有することが望ましい
- (5) 研究所内外の研究者と協力連携して研究業務を推進する意欲や能力、並びに協調性を有すること
- (6) 厚生労働省所管の研究機関における試験・研究の意義と役割を理解し、それらに積極的に取り組む意欲を有すること
- (7) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること

4. 提出書類

- (1) 履歴書 (書式は当所ホームページの「職員公募」のサイト (<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html>) から入手すること。高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真(6か月以内撮影)を貼付すること)

- (2) 現在までの研究概要 (A4用紙2頁、カラー可)
- (3) 研究実績目録 (原著論文、総説、解説記事、単行本、シンポジウム、学会発表、知的財産、受賞歴等) 及び主要論文別刷 (3編以内、総説も可)
- (4) 現在までの競争的研究費の獲得状況
- (5) 将来への抱負 (陳述書) (A4用紙2頁)
- (6) 大学院博士課程の修了証明書又は学位記 (写し)、あるいは学位取得を証明できるもの
- (7) 推薦状 (複数可)
- (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
- (9) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類
 - ※ 各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めによること (ステープラは使用しない)
 - ※ (2) ~ (5)、(7) ~ (9) は様式自由
 - ※ 応募書類は返却しません

5. 応募締切

令和6年2月5日 (月) 13時 (必着・締切厳守)

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考: 令和6年2月上~中旬 (予定)
- (2) 面接試験: 令和6年2月中~下旬 (予定)
 - ※ 実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所
 - ※ 15分程度のプレゼンテーションを含む

7. 採用予定日

令和6年4月1日 (予定)

※ 着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類 (8) の書類を提出すること

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律 (昭和25年法律第95号)」等に基づき、学歴・経験等を勘案して決定します
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分 (週休2日制) です
- (3) 年20日の年次休暇のほか、特別休暇 (夏季・結婚・忌引・ボランティア等)、病気休暇の制度が整備されています

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※ 応募書類の封筒には「安全性生物試験研究センター病理部研究員応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課人事係長 北條 雅紀

電話 044-270-6600 (内線1103)

E mail: hojo@nihs.go.jp